

日本のために今、叫べ！

2011年3月14日

破れ口に立つ皆さんへ:

私たちは日本人々のために叫んでいます！日本は私が長年、定期的に訪れていた国の一つです。昨日、ロバートとリンダ・ハイドラー、キース・ピアス、アン・テイトらが日本に対して宣言するなど、驚くべき預言的のひと時がありました。その後、リアン・スクアイヤーが日本に対して歌いました。下記の地図を見て下さい。日本の胴体が震えています。 www.gloryofzion.org に行き、**"Webcasts and Media"** オプションを選択し、昨日の礼拝から、ハイライトビデオが見られます。現在提供中のウェブキャストとして [Featured](#)、[Equipping Videos](#)、[Replays](#) が視聴できます。(ウェブキャストでは、聖霊による整えと強めについての昨日の二つの礼拝が見られます。).

預言が成就している！

2005年5月、私は戦略的祈りの集会のため、北海道へチームを連れて行きました。北海道は精霊の島と呼ばれ、日本と40/70の窓において精霊信仰の要塞となっています。しかし、日本を勝ち取るために聖霊の働きを解き放つために行きました。私たちが出発する数週間前に、私は兄弟であるキース・ピアスからこの言葉を受け取りました。「日本の人々が膝をかがめる揺さぶりが来るだろう。この揺さぶりは日本の産業を変えるだろう。日本は過去からの深い傷に関連する断層の上に建てられている。この揺さぶりは、わたしが遣わす使徒的チームが日本に到着するために起きるだろう。彼らが到着する時、わたしは断層のいやしを始め、産業のために新しい油注ぎを放とう。わたしはその地域の人々へとあなたを遣わすだろう。そして高慢のさなかで彼らは謙らされるだろう。恐れるな。わたしは山を低くし、谷を埋める。わたしは水平化効果を日本にもたらそう。」その後数週間で、証券取引に大変化があり、また大きな列車事故も起きました。今私たちはこの国が震え、揺れているのが見えます。

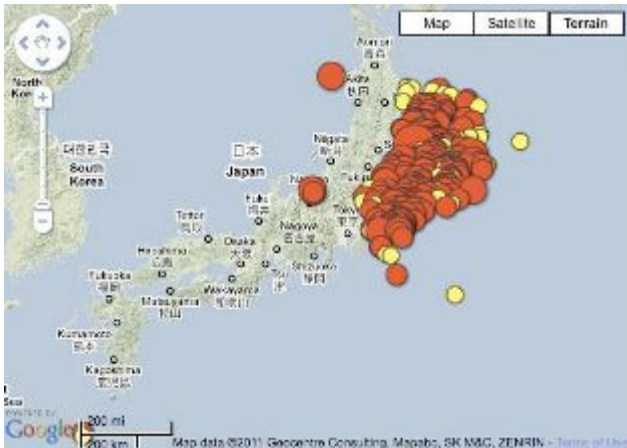
北海道滞在中にチャック・ピアスに与えられた預言

2005年5月7日、私たちが日本の北海道にいるとき主は言われました。「これは日本が変わる年、どちらかに、となるだろう。わたしがあなたを（日本の北に遣わしたように、わたしはまたあなたを集めるために南へ遣わそう。わたしは北風を起こして、あなたの上にいま吹かせている。あなたが南（沖縄）

で集まり、南風が起きるよう宣言する時、あなたは神戸、京都、東京においてわたしの霊の渦巻きを目にするだろう。これは変化の風である。この国の真ん中の一部分を覆うような波をもたらす。これはこのような叫びをつくる。「私はもっと高い地を見つけなくてはならない」と。わたしが北方（北海道）に目覚めをもたらしている時である。わたしがここで目覚めさせるものは、日本全国に押し寄せるだろう。敵は東の門から入り、世界の進路を変える向かい風を送りたがるだろう。しかしもしあなたがこの時間、北風を起こすなら、リバイバルの種が流れ始めるだろう。わたしの風は政府の人々の抵抗、すなわちわたしの計画に反し、わが民を締め付ける計画を台無しにするであろう。わたしの風はまた民に経済理解を切り開くだろう。」

私たちは「北風よ、起きよ！」と宣言しました。北風を起こすことで、敵によって閉じられていたこの庭が開かれ、収穫の種が芽生えるからです。私たちはまた日本が風に囲まれた国であるというニュースが聞かれるだろうということをつかち合いました。これは収穫が日本を覆うというしるしになるでしょう。その時、私は北海道（北方）と沖縄（南方）の両方に、神の風を吹かせ続け、日本を捕虜として捉えている悪魔の力を無くすため、預言者学校を建てるようにと指導者たちを励ましました。

いまは古い宗教的構造が崩壊し、多くの人が主、救い主イエスキリストの自由と現実を体験するようになると宣言する時です。必要が満たされるよう祈りましょう。人々が住むための新しい場所を見いだせるよう祈りましょう。私たちは使徒的・預言的リーダーで、震源地に近い東京の北部に住むロン・サーカと一緒に働いています。日本のための捧げものはすべて彼のミニストリーに直送されます（アライズ・インターナショナル）。下記は先週日本を揺るがした地震と余震の地図です。



新しい配置とタイミング！

下記はこの地震が文字通り日本の場所を移したというニュースです。記事はまた地球の自転を変え、文字通り一日を短縮したということも書いてあります。日本が東に向かって動いたことで、日々夜明けが速まっているのです！また時が「加速化」され、すべての人の日が短くなっています（日本に住む人だけでなく）。「時」が変わるにつれ、誰一人として主と御霊の働きへの応答が遅れることがないように祈りましょう。

地震は日本を 8 フィート（約 2.4 m）動かす。

Posted on: Monday, 14 March 2011, 06:05 CDT ;

http://www.redorbit.com/news/science/2010872/quake_pushes_japan_eight_feet/

米国地質調査所 (USGS) は、日本の北方の海岸を襲ったマグニチュード 8.9 の地震が島国をおよそ 8 フィート東に動いたことを発表した。USGS のポール・アールによると、地盤の移動は、太平洋と北米プレートに沿った衝上断層の結果であるとされる。北米プレートは毎年約 8cm ずつの速度で太平洋プレートによって押されている。しかし大地震は、大変化を伴ってプレートを移動させるような力を生み出す。同じような動きは、最近のインドネシアやチリでの地震においても記録されている、とアールは述べている。

昨年ハイチを襲った 7.0 の地震以来、似たような地殻変動は記録されていなかった。「マグニチュード 7.0 は日本で起きた地震と比べれば小規模である」と、述べている。「ハイチでの地震よりも大きな余震を（日本で）経験している。」

NASA 科学者リチャード・グロスが地球の自転もまた影響を受けたと述べている。当初、自転はおよそ 1.8 マイクロ秒（マイクロ秒とは 100 万の 1 秒のこと）短縮されたと予測されていた。また自転軸は約 17cm 移動したと予測されていた。これらは人が気付くような変化ではないが、衛星によって観測される、とグロスは CBS ニュースで述べた。

最後にテキサス南部のハウスオブザイオンの一つ、オジェルとレベッカ・プエンテからの知らせです。

妻と私は今朝の礼拝を見ていました。日本への祈りの時、主は私に次のことを示されました。日本は「日の昇る国（ライジングサン）」と言われていました。私たちは日本人が主に顔を向け、日本の上に新しい旗「よみがえりの御子（リズンサン）の国」を掲げるようになることを祈りました。

祝福がありますように

Chuck D. Pierce